

令和3年度 家畜伝染病防疫訓練（11/5埋却訓練）アンケート集計結果

有効回答件数	16件	
1.あなたの所属団体はどちらですか？（必須）	県農林水産部	15件
	その他	1件
2.今回の訓練への参加分類は、下記のいずれですか？	訓練実施者として参加	13件
	見学者として参加	3件
3.これまでに県の家畜伝染病防疫訓練に参加した経験はありましたか？（必須）	訓練の実施者として参加した経験あり	7件
	見学者として参加した経験あり	3件
	これまでに参加経験無し	6件
4.今回の訓練目的について（複数回答可）（必須）	訓練を通して、認識の共有および連携の強化が図られた	12件
	実際の作業を行ったことで、関係部署とあらかじめ連絡調整しておくべき点が判明した	5件
	実際の作業を行ったことで、今後の訓練で実践して確認したい点が新たに生じた	6件
よく理解できた点(自由記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の作業内容を確認することができた。 ・実際に防護服を着用した感じ ・作業の難易 ・砂地でも十分埋却溝を掘削できること 	
不明瞭だった点（自由記載）	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーシートの敷設方法（杭打ち等） ・訓練した作業内容どおりに現地のできるのかが不明 ※場所により穴の大きさや深さに違いがあるのでは？ ・埋却物をブルーシートで被せる手順（埋却溝に人が入る場合は、はしごの設置が必要であったか、など） ・今回は深さが3mの埋却溝であったが、積上高及び覆土はそれぞれ何mとするのか。 	
5.今回の訓練の改善点、今後の訓練への提案等(自由記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の準備が遅い、前日に搬入できたものは使用順に並べてスムーズに訓練者が着衣できるように手配しておくべきだった ・ブルーシート敷設時の作業指示を明確にする ・防護服着ていたら耳が塞がれているため埋却リーダーが何を言っているのか聞こえていない。特に重機作業中は重機の音しか聞こえていない。拡声器だけでは聞こえないのでは？無線等必要なのでは？ ・防護服を着用したことにより拡声器を使っても、指示の内容がほとんど聞き取ることができなかった。 ・今回は掘削深さや法面勾配が実際とは異なっていた。実際の規格の埋却溝で訓練することでもっと分かることがあると思う。 ・訓練場所の段取りをきちんとして欲しい。 ・今後も継続して実施して欲しい。 ・砂地での埋却溝での作業については現行マニュアルとの相違点があるため、この点をどのようにマニュアルに反映させていくかが課題 ・ブルーシートをかける作業など、シナリオどおりにはできないと分かった部分もあり、改善が必要。 ・防護服等の配布時、着用時は雑然としていたので、受け取りの流れをつくるなど、改善が必要と感じました。 	